

【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	2019年8月13日
【事業年度】	第19期（自 2017年10月1日 至 2018年9月30日）
【会社名】	リネットジャパングループ株式会社
【英訳名】	RenetJapanGroup, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 黒田 武志
【本店の所在の場所】	愛知県大府市柵山町三丁目33番地
【電話番号】	0562-45-2922
【事務連絡者氏名】	取締役 山根 秀之
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中村区平池町四丁目60番12号 グローバルゲート26階
【電話番号】	052-589-2219
【事務連絡者氏名】	取締役 山根 秀之
【縦覧に供する場所】	リネットジャパングループ株式会社 名古屋本社 （名古屋市中村区平池町四丁目60番12号 グローバルゲート26階）  株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

2018年12月25日に提出いたしました第19期（自 2017年10月1日 至 2018年9月30日）に係る有価証券報告書の一部を訂正する必要が生じたので、金融商品取引法第24条の2第1項に基づき、本有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の連結財務諸表については、三優監査法人により監査を受けており、その監査報告書を添付してあります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

###### (1) 連結経営指標等

#### 第2 事業の状況

##### 3 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

###### (1) 経営成績等の状況の概要

###### 財政状態及び経営成績の状況

###### a. 財政状態

###### キャッシュ・フローの状況

#### 第5 経理の状況

##### 1 連結財務諸表等

###### (1) 連結財務諸表

###### 連結貸借対照表

###### 連結キャッシュ・フロー計算書

###### 注記事項

###### (連結キャッシュ・フロー計算書関係)

###### (金融商品関係)

###### 2 金融商品の時価等に関する事項

###### (企業結合等関係)

###### 6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

###### 連結附属明細表

###### 借入金等明細表

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_線を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

## 第1【企業の概況】

## 1【主要な経営指標等の推移】

## (1) 連結経営指標等

(訂正前)

回次	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期
決算年月	2014年9月	2015年9月	2016年9月	2017年9月	2018年9月
<省略>					
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	36,511	210,132	73,493	138,008	<u>790,375</u>
<省略>					
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	125,402	447,055	421,126	1,338,599	<u>1,190,337</u>
従業員数 (名)	49	61	59	73	287
〔ほか、平均臨時雇用人員〕	〔117〕	〔112〕	〔112〕	〔83〕	〔131〕

&lt;以下省略&gt;

(訂正後)

回次	第15期	第16期	第17期	第18期	第19期
決算年月	2014年9月	2015年9月	2016年9月	2017年9月	2018年9月
<省略>					
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	36,511	210,132	73,493	138,008	<u>794,626</u>
<省略>					
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	125,402	447,055	421,126	1,338,599	<u>1,186,086</u>
従業員数 (名)	49	61	59	73	287
〔ほか、平均臨時雇用人員〕	〔117〕	〔112〕	〔112〕	〔83〕	〔131〕

&lt;以下省略&gt;

## 第2【事業の状況】

### 3【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 経営成績等の状況の概要

##### 財政状態及び経営成績の状況

##### a. 財政状態

##### (訂正前)

##### (資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は4,075,693千円となり、前連結会計年度末に比べ2,029,894千円増加しました。これは主に、カンボジア事業による車両販売事業が伸長したこと、及びCHAMROEUN MICROFINANCE PLC.の子会社化により営業債権が増加したことにより、売掛金が535,373千円、営業貸付金が1,360,655千円増加したことによるものであります。

<省略>

##### (負債の部)

当連結会計年度末の流動負債は1,787,706千円となり、前連結会計年度末に比べ1,173,786千円増加しました。これは主に、短期借入金が909,773千円、1年内返済予定の長期借入金が58,564千円、1年内償還予定社債が66,950千円増加したことによるものであります。固定負債は1,947,378千円となり、前連結会計年度末に比べ997,982千円増加いたしました。これは主に、長期借入金が580,989千円、社債が220,550千円増加したことによるものであります。

<以下省略>

##### (訂正後)

##### (資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は4,075,693千円となり、前連結会計年度末に比べ2,029,894千円増加しました。これは主に、カンボジア事業による車両販売事業が伸長したこと、及びCHAMROEUN MICROFINANCE PLC.の子会社化により営業債権が増加したことにより、売掛金が535,373千円、営業貸付金が1,345,545千円増加したことによるものであります。

<省略>

##### (負債の部)

当連結会計年度末の流動負債は2,003,051千円となり、前連結会計年度末に比べ1,389,131千円増加しました。これは主に、短期借入金が907,253千円、1年内返済予定の長期借入金が262,786千円増加したことによるものであります。固定負債は1,732,033千円となり、前連結会計年度末に比べ782,637千円増加いたしました。これは主に、長期借入金が365,972千円、社債が220,550千円増加したことによるものであります。

<以下省略>

##### キャッシュ・フローの状況

##### (訂正前)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ148,261千円減少し、1,190,337千円となりました。

<省略>

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は790,375千円(前連結会計年度比472.7%増)となりました。これは主に、CHAMROEUN MICROFINANCE PLC.の子会社化による子会社株式の取得による支出が334,225千円及び貸付による支出が322,438千円をそれぞれ計上したことなどによるものであります。

<以下省略>

##### (訂正後)

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ152,512千円減少し、1,186,086千円となりました。

<省略>

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は794,626千円(前連結会計年度比475.8%増)となりました。これは主に、CHAMROEUN MICROFINANCE PLC.の子会社化による子会社株式の取得による支出が338,477千円及び貸付による支出が322,438千円をそれぞれ計上したことなどによるものであります。

<以下省略>

## 第5【経理の状況】

## 1【連結財務諸表等】

## (1)【連結財務諸表】

## 【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当連結会計年度 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,338,599	1,455,633
売掛金	347,467	882,840
商品	244,164	248,088
貯蔵品	7,999	8,212
営業貸付金	-	1,360,655
未収還付法人税等	1,810	-
繰延税金資産	21,213	24,550
その他	84,544	131,083
貸倒引当金	-	35,370
流動資産合計	2,045,799	4,075,693
<省略>		

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当連結会計年度 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,679	44,901
短期借入金	-	2,909,773
1年内返済予定の長期借入金	339,432	397,996
未払金	114,889	154,386
未払費用	60,514	69,473
未払法人税等	577	23,380
賞与引当金	27,795	27,761
その他	48,032	160,032
流動負債合計	613,919	1,787,706
固定負債		
社債	6,250	226,800
長期借入金	911,164	1,492,153
リース債務	30,702	23,695
繰延税金負債	-	16,751
その他	1,279	187,978
固定負債合計	949,395	1,947,378
<省略>		

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当連結会計年度 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,338,599	1,451,382
売掛金	347,467	882,840
商品	244,164	248,088
貯蔵品	7,999	8,212
営業貸付金	-	1,345,545
未収還付法人税等	1,810	-
繰延税金資産	21,213	24,550
その他	84,544	150,444
貸倒引当金	-	35,370
流動資産合計	2,045,799	4,075,693

&lt;省略&gt;

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年9月30日)	当連結会計年度 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	22,679	44,901
短期借入金	-	2,907,253
1年内返済予定の長期借入金	339,432	602,218
未払金	114,889	154,386
未払費用	60,514	83,116
未払法人税等	577	23,380
賞与引当金	27,795	27,761
その他	48,032	160,032
流動負債合計	613,919	2,003,051
固定負債		
社債	6,250	226,800
長期借入金	911,164	1,277,136
リース債務	30,702	23,695
繰延税金負債	-	16,751
その他	1,279	187,650
固定負債合計	949,395	1,732,033

&lt;省略&gt;

## 【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2016年10月1日 至 2017年9月30日)	当連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)
<省略>		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	24,333	-
有形固定資産の取得による支出	37,790	42,450
無形固定資産の取得による支出	55,638	60,160
貸付けによる支出	-	322,438
子会社株式の取得による支出	-	2 334,225
その他	20,246	31,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	138,008	790,375
<省略>		
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	11,722
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	917,472	148,261
現金及び現金同等物の期首残高	421,126	1,338,599
現金及び現金同等物の期末残高	1 1,338,599	1 1,190,337

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2016年10月1日 至 2017年9月30日)	当連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)
<省略>		
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	24,333	-
有形固定資産の取得による支出	37,790	42,450
無形固定資産の取得による支出	55,638	60,160
貸付けによる支出	-	322,438
子会社株式の取得による支出	-	2 338,477
その他	20,246	31,099
投資活動によるキャッシュ・フロー	138,008	794,626
<省略>		
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	11,722
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	917,472	152,512
現金及び現金同等物の期首残高	421,126	1,338,599
現金及び現金同等物の期末残高	1 1,338,599	1 1,186,086

## 【注記事項】

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

(訂正前)

- 1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2016年10月1日 至 2017年9月30日)	当連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)
現金及び預金	1,338,599千円	1,455,633千円
預入期間が3か月を超える定期預金	-	265,296
現金及び現金同等物	1,338,599	1,190,337

- 2 当連結会計年度に株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳  
株式の取得により新たにCHAMROEUN MICROFINANCE PLC.を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。

流動資産	1,658,822千円
固定資産	13,470
のれん	92,127
流動負債	708,165
固定負債	654,791
為替換算調整勘定	4,981
株式の取得価額	269,504
転換社債型新株予約権付社債の取得価額	136,941
取得価額に含まれる未払金	26,950
現金及び現金同等物	45,270
差引：子会社株式取得のための支出	334,225

(訂正後)

- 1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2016年10月1日 至 2017年9月30日)	当連結会計年度 (自 2017年10月1日 至 2018年9月30日)
現金及び預金	1,338,599千円	1,451,382千円
預入期間が3か月を超える定期預金	-	265,296
現金及び現金同等物	1,338,599	1,186,086

- 2 当連結会計年度に株式の取得により新たに連結子会社となった会社の資産及び負債の主な内訳  
株式の取得により新たにCHAMROEUN MICROFINANCE PLC.を連結したことに伴う連結開始時の資産及び負債の内訳並びに株式の取得価額と取得のための支出(純額)との関係は次のとおりであります。

流動資産	1,658,822千円
固定資産	13,470
のれん	92,127
流動負債	923,510
固定負債	439,445
為替換算調整勘定	4,981
株式の取得価額	269,504
転換社債型新株予約権付社債の取得価額	136,941
取得価額に含まれる未払金	26,950
現金及び現金同等物	41,018
差引：子会社株式取得のための支出	338,477

(金融商品関係)

## 2 金融商品の時価等に関する事項

(訂正前)

&lt;省略&gt;

当連結会計年度(2018年9月30日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1) 現金及び預金	1,455,633	1,455,633	-
(2) 売掛金	882,840	882,840	-
(3) 営業貸付金	1,360,655		
貸倒引当金(1)	35,370		
	1,325,285	1,328,908	3,623
(4) 投資有価証券	80,040	80,040	-
資産計	3,743,799	3,747,422	3,623
(1) 買掛金	44,901	44,901	-
(2) 短期借入金	909,773	909,773	-
(3) 未払金	154,386	154,386	-
(4) 社債(2)	306,250	306,067	182
(5) 長期借入金(3)	1,890,149	1,921,642	31,492
負債計	3,305,461	3,336,771	31,309

&lt;省略&gt;

(注2) 金銭債権及び満期がある有価証券の連結決算日後の償還予定額

&lt;省略&gt;

当連結会計年度(2018年9月30日)

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	1,455,633	-	-	-
売掛金	882,840	-	-	-
営業貸付金	1,062,803	297,851	-	-
合計	3,401,277	297,851	-	-

(注3) 社債、長期借入金、リース債務及びその他の有利子負債の連結決算日後の返済予定額

&lt;省略&gt;

当連結会計年度(2018年9月30日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)
短期借入金	909,773	-	-	-	-	-
社債	79,450	73,200	73,600	40,000	40,000	-
長期借入金	397,996	730,556	399,638	286,098	75,861	-
合計	1,387,219	803,756	473,238	326,098	115,861	-

(訂正後)

&lt;省略&gt;

当連結会計年度(2018年9月30日)

	連結貸借対照表計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
(1) 現金及び預金	1,451,382	1,451,382	-
(2) 売掛金	882,840	882,840	-
(3) 営業貸付金	1,345,545		
貸倒引当金( 1 )	35,370		
	1,310,175	1,328,908	18,733
(4) 投資有価証券	80,040	80,040	-
資産計	3,724,437	3,743,171	18,733
(1) 買掛金	44,901	44,901	-
(2) 短期借入金	907,253	907,253	-
(3) 未払金	154,386	154,386	-
(4) 社債( 2 )	306,250	306,067	182
(5) 長期借入金( 3 )	1,879,354	1,899,153	19,798
負債計	3,292,146	3,311,762	19,616

&lt;省略&gt;

(注2) 金銭債権及び満期がある有価証券の連結決算日後の償還予定額

&lt;省略&gt;

当連結会計年度(2018年9月30日)

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
現金及び預金	1,451,382	-	-	-
売掛金	882,840	-	-	-
営業貸付金	1,062,803	297,851	-	-
合計	3,397,026	297,851	-	-

(注3) 社債、長期借入金、リース債務及びその他の有利子負債の連結決算日後の返済予定額

&lt;省略&gt;

当連結会計年度(2018年9月30日)

	1年以内 (千円)	1年超 2年以内 (千円)	2年超 3年以内 (千円)	3年超 4年以内 (千円)	4年超 5年以内 (千円)	5年超 (千円)
短期借入金	907,253	-	-	-	-	-
社債	79,450	73,200	73,600	40,000	40,000	-
長期借入金	603,725	513,904	404,746	286,098	75,861	-
合計	1,590,429	587,104	478,346	326,098	115,861	-

(企業結合等関係)

6.企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

(訂正前)

流動資産	1,658百万円
固定資産	13
資産合計	<u>1,672</u>
流動負債	<u>708</u>
固定負債	<u>654</u>
負債合計	<u>1,362</u>

(訂正後)

流動資産	1,658百万円
固定資産	13
資産合計	<u>1,672</u>
流動負債	<u>923</u>
固定負債	<u>439</u>
負債合計	<u>1,362</u>

## 【連結附属明細表】

## 【借入金等明細表】

(訂正前)

区分	当期首残高 (千円)	当期末残高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	-	909,773	2.3	-
1年以内に返済予定の長期借入金	339,432	397,996	2.9	-
1年以内に返済予定のリース債務	10,720	10,664	3.6	-
長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く)	911,164	1,492,153	2.9	2019年～2023年
リース債務(1年以内に返済予定のものを除く)	30,702	23,695	3.6	2019年～2023年
合計	1,292,019	2,834,282	-	-

(注) 1. 「平均利率」については、借入金等の期末残高に対する加重平均利率を記載しております。

2. 長期借入金及びリース債務(1年以内に返済予定のものを除く。)の連結決算日後5年間の返済予定額は以下のとおりであります。

	1年超2年以内 (千円)	2年超3年以内 (千円)	3年超4年以内 (千円)	4年超5年以内 (千円)
長期借入金	730,556	399,638	286,098	75,861
リース債務	9,464	7,276	5,307	1,645

(訂正後)

区分	当期首残高 (千円)	当期末残高 (千円)	平均利率 (%)	返済期限
短期借入金	-	907,253	3.1	-
1年以内に返済予定の長期借入金	339,432	602,218	2.8	-
1年以内に返済予定のリース債務	10,720	10,664	3.6	-
長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く)	911,164	1,277,136	2.8	2019年～2023年
リース債務(1年以内に返済予定のものを除く)	30,702	23,695	3.6	2019年～2023年
合計	1,292,019	2,820,967	-	-

(注) 1. 「平均利率」については、借入金等の期末残高に対する加重平均利率を記載しております。

2. 長期借入金及びリース債務(1年以内に返済予定のものを除く。)の連結決算日後5年間の返済予定額は以下のとおりであります。

	1年超2年以内 (千円)	2年超3年以内 (千円)	3年超4年以内 (千円)	4年超5年以内 (千円)
長期借入金	513,904	404,746	286,098	75,861
リース債務	9,464	7,276	5,307	1,645

## 独立監査人の監査報告書

2019年8月13日

リネットジャパングループ株式会社

取締役会 御中

### 三優監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 林 寛尚

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 八代 英明

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられているリネットジャパングループ株式会社の2017年10月1日から2018年9月30日までの連結会計年度の訂正後の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項、その他の注記及び連結附属明細表について監査を行った。

#### 連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、連結財務諸表の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による連結財務諸表の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、連結財務諸表の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

#### 監査意見

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、リネットジャパングループ株式会社及び連結子会社の2018年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### その他の事項

有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は、連結財務諸表を訂正している。なお、当監査法人は、訂正前の連結財務諸表に対して2018年12月20日に監査報告書を提出した。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は監査報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(有価証券報告書提出会社)が別途保管しております。

2. XBRLデータは監査の対象には含まれていません。